



# 最近の統計調査結果から

2006年7月

【平成18年7月4日(火)～平成18年7月31日(月)】

## 統計調査報告

### 景気動向指数～5月速報～

7月6日(木)内閣府発表

- ・5月のDI(速報値)は先行指数は75.0%、一致指数は77.8%、遅行指数は75.0%となった。

### 労働組合活動実態調査～平成17年～

7月14日(金)厚生労働省発表

- ・過去3年間に所属する事業所において企業組織の再編・事業部門の縮小等が実施された労働組合の割合は42.2%で、このうち実施にあたり関与した労働組合の割合は87.6%。

### 日本人の平均余命～平成17年～

7月25日(火)厚生労働省発表

- ・男の平均寿命は78.53年、女の平均寿命は85.49年と前年と比較して男は0.11年、女は0.10年下回った。

### 消費者物価指数～6月～

7月28日(金)総務省発表

- ・消費者物価指数は98.7で、前年同月比1.0%の上昇。なお、7月の東京都区部は97.2で同0.4%の上昇。

### 家計調査～6月～

7月28日(金)総務省発表

- ・勤労者世帯の実収入は、前年同月比で実質6.0%の減少となり、8か月連続の減少。

### 労働力調査～6月～

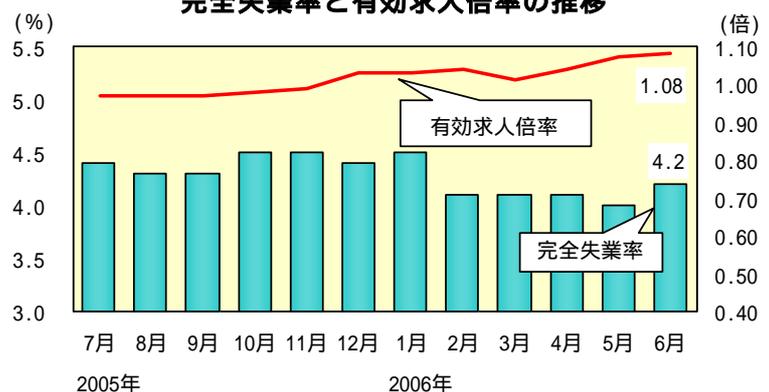
7月28日(金)総務省発表

#### 一般職業紹介状況～6月～

7月28日(金)厚生労働省発表

- ・完全失業率(季調値)は4.2%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇。男性は4.2%と前月と同率、女性は4.2%と前月に比べ0.4ポイントの上昇。
- ・完全失業者数は278万人と、前年同月比2万人の減少。
- ・雇用者数(季調値)は、前月比3万人増の5,489万人。
- ・有効求人倍率(季調値)は前月比0.01ポイント上昇の1.08倍。

完全失業率と有効求人倍率の推移



### 鉱工業生産指数～6月速報～

7月31日(月)経済産業省発表

- ・鉱工業生産指数(季調値)は前月比1.9%上昇。7月、8月とも上昇を予測。

### 毎月勤労統計調査～6月速報～

7月31日(月)厚生労働省発表

- ・現金給与総額(規模5人以上)は前年同月比0.5%の増加。きまって支給する給与は前年同月と同水準。
- ・製造業の所定外労働時間(規模5人以上、季調値)は前月比0.7%増加。

# 研究会報告等

年次経済財政報告～平成18年度～

7月18日(火)内閣府発表

月例経済報告～7月～

7月19日(水)内閣府発表

景気は、回復している。

- ・企業収益は改善し、設備投資は増加している。(前月とかわらず)
- ・個人消費は、緩やかに増加している。(前月とかわらず)
- ・雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善に広がりが見られる。(前月とかわらず)
- ・輸出、生産は緩やかに増加している。(前月とかわらず)

月例労働経済報告～7月～

7月20日(木)厚生労働省発表

労働経済面をみると、完全失業率が高水準ながらも、低下傾向で推移し、賃金も緩やかに増加するなど、雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善に広がりが見られる。(前月とかわらず)

「最近の統計調査結果から」は、当機構ホームページにも掲載されております。

なお、労働経済に関する指標をコンパクトにまとめた「主要労働統計指標」も作成しております。

<https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/index.html>

[次号予定 8月31日(木)]

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 情報解析部